

2026年8月14日

報道関係各位

株式会社JPF

《延べ5,300名が来場した「むこうのWa(輪)なつまつり2026」に JPFが協賛、体験ブースとステージで京都向日町競輪場をPR》

～ミニサイクルパークと発電スロットカーに延べ582名が参加～

株式会社JPF(本社:東京都千代田区、代表取締役:渡辺俊太郎、以下「JPF」)は、2026年7月25日(土)、株式会社ニデック第二本社駐車場(向日市ニデックパーク)で開催された向日市商工会青年部主催の「むこうのWa(輪)なつまつり2026」に協賛し、BMXでパンプトラックを走行する「ミニサイクルパーク」と、ペダルをこいで模型の自転車を走らせる「発電スロットカー」を出展しました。各体験の参加者数は、ミニサイクルパーク149名、発電スロットカー433名で、合計延べ582名でした。



京都向日町競輪場のマスコットキャラクター「ムコリン・ムッチー」と交流する来場者

【再整備中も、地域の夏祭りで京都向日町競輪場を紹介】

「むこうのWa(輪)なつまつり2026」は、向日市商工会青年部が初めて開催した地域の夏祭りです。飲食・縁日ブース、地域団体によるステージに加え、やぐらを囲み、誰もが知る曲に合わせて踊る「盆ダンス」も行われました。主催者発表によると、延べ5,300名が来場しました。



会場で盆ダンスを楽しむ来場者

京都向日町競輪場は、施設の再整備工事に伴い、本場開催を休止しています。JPFは同競輪場の運営受託事業者として、工事期間中も地域の方々が自転車に親しみ、競輪場を身近に感じられる機会を設けました。会場では、再整備後の競輪場イメージを紹介するパネルを掲出し、ステージで競輪場をPRしたほか、BMXなどを楽しめる「サイクルパーク京都」が2026年7月10日に営業を再開したことも案内しました。

【BMXでパンプトラックを走る「ミニサイクルパーク」に149名】



ミニサイクルパークでBMXを体験する参加者

「ミニサイクルパーク」は、BMXで起伏のあるパンプトラックを走行する体験です。JPFがBMXとコースを用意し、会場では149名が参加したほか、コースを走った後に再びブースを訪れ、複数回挑戦する子どもの姿も見られました。

【発電スロットカーに433名、親子や友人同士で競走】



ペダルをこいで発電スロットカーを走らせる参加者

発電スロットカーは、固定した自転車のペダルをこいで電力を生み、その電力でコース上の模型の自転車を走らせる体験です。会場では433名が参加し、親子や友人同士が並んでペダルをこぎながら、複数のレーンでゴールまでの速さを競いました。ブースでは、京都向日町競輪場のマスコットキャラクター「ムコリン・ムッチー」が来場者と交流する姿も見られました。

【JPFが協賛企業として体験ブースの運営と競輪場PRを担当】



ステージで京都向日町競輪場を紹介するJPF担当者とマスコットキャラクター「ムコリン・ムッチー」

JPFは本イベントに協賛し、BMXと発電スロットカーの体験ブースを設営・運営したほか、ステージ登壇や「ムコリン・ムッチー」と来場者との交流を通じて、京都向日町競輪場を紹介しました。

会場に掲出したパネルには、「2029年OPEN予定」の文字と、「京都向日町競輪場は生まれ変わります。バンクと広場は人と人を繋ぐ舞台です。誰もが安心して集い、地域の絆を育む競輪場を目指します」とのメッセージを掲げ、再整備後の競輪場が目指す姿を来場者に伝えました。

【開催概要】

名称:むこうのWa(輪)なまつり2026

開催日時:2026年7月25日(土)12:00~20:00

会場:株式会社ニデック第二本社駐車場(向日市ニデックパーク)／〒617-0003 京都府向日市森本町東ノ口1-1

主催:向日市商工会青年部

JPFの参加形態:協賛(ブース出展、ステージ登壇、会場内PR)

参加者・来場者:イベント来場者 延べ5,300名(主催者発表)／ミニサイクルパーク 149名／発電スロットカー 433名

JPF出展内容:ミニサイクルパーク、発電スロットカー、京都向日町競輪場・サイクルパーク京都のPR

【京都向日町競輪場について】

京都向日町競輪場は、1950年11月15日に設置された京都府所有の競輪場です。長年にわたり府営競輪の開催会場として運営されてきました。現在は、競輪事業の継続に必要な施設の再整備に伴い、本場開催を休止しています。再整備期間中も、場外車券発売や「サイクルパーク京都」の営業を行っています。

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【メディアキット】

※素材は、本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。

<https://drive.google.com/drive/folders/1fynlETag7oTjXGqjW8V3u67oLYWRRGRm?usp=sharing>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社JPF 京都事業所 TEL:075-921-7755